

- 問1 2000年代以降の工場立地件数に関する統計において、群馬県、栃木県、茨城県からなる北関東地域は、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県からなる南関東地域を上回る件数を記録したことがあります。北関東でこのように工場立地が進んだ背景として、最も適切な説明を次の中から選びなさい。（2017年 神奈川県公立入試 類似）
1. 大規模な港湾施設が整備され、内陸部であっても海外からの原材料の輸入が容易になったため。
 2. 南関東よりも労働賃金が高く、高度な技術を持つ人材が北関東に集中しやすいため。
 3. 南関東に比べて地価が安く、高速道路網の整備によって広い敷地を確保しやすくなったため。
 4. 内陸県である群馬県は、地震や台風の影響を全く受けないため、生産拠点が集中したため。
- 問2 神奈川県鎌倉市の北鎌倉駅から鎌倉駅方面へ向かうルート上にある「亀ヶ谷坂切通」周辺の地形を調査しました。地形図の等高線を読み取ったところ、出発地点である北鎌倉駅付近の標高は約50m、道の中央にある切通の部分は約70m、その先の居住地が広がる地点は約50mであることが分かりました。このルートの標高の変化を示した断面図の形状として、最も適切な説明を選択してください。（2023年 東京都公立入試 類似）
1. 出発地点から中央部にかけて標高が上がり、中央部を頂点として再び標高が下がる凸型の形状
 2. 出発地点から中央部を経て終点まで、標高が一定の割合で上昇し続ける傾斜の形状
 3. 出発地点から中央部を経て終点まで、標高がほとんど変化せずに平坦な状態が続く形状
 4. 出発地点から中央部にかけて標高が下がり、中央部を底として再び標高が上がる凹型の形状
- 問3 2020年の統計によると、東京都では昼間の人口が夜間の居住人口よりも約410万人多くなっています。このように、東京都において昼間人口が夜間人口を大幅に上回る主な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 福岡県公立入試 類似）
1. 東京都では昼間に観光に訪れる外国人旅行者が、居住者よりも多いため。
 2. 周辺の県にある工場へ、東京都から働きに出る人が非常に多いため。
 3. 周辺の県から東京都にある職場や学校へ、通勤・通学する人が多いため。
 4. 東京都の地価が周辺の県に比べて安く、夜間に居住する人が急増しているため。
- 問4 日本の大都市圏では、都心部と周辺部の間で人口の移動が激しく、統計上の指標に大きな差が生まれます。東京都のように、昼夜間人口比率が100%を大幅に超え、周辺地域から多くの人々が流入する要因として、最も適切な背景はどれですか。（2021年 徳島県公立入試 類似）
1. 住宅価格が安く、周辺の県から移住する子育て世帯が多いため
 2. 広大な農地が確保されており、農業従事者の流入が多いため
 3. 政治や経済の中枢機能が集中し、就業や通学の機会が多いため
 4. 豊かな自然環境を求めて、老年人口の転入が急増しているため
- 問5 埼玉県や千葉県など、東京23区に隣接する地域では、昼間人口を夜間人口で割った数値（昼夜間人口比率）が100%を下回る自治体が多く見られます。このような数値を示す地域の特徴として、最も適切なものはどれですか。（2016年 三重県公立入試 類似）
1. 都心へ通勤・通学する人々の居住地としての役割が強く、郊外に住宅地が広がっている。
 2. 商業施設や官公庁が密集しており、近隣の自治体から買い物客や利用者が非常に多い。
 3. 大学や研究機関が駅前に集中しているため、昼間に流入する学生の数が居住者数よりも多い。
 4. 大規模な工業地域が形成されており、日中に他地域から多くの労働者が流入している。
- 問6 茨城県では、東京などの大消費地に近いという立地条件を活かし、野菜などの新鮮さが求められる農産物を生産して出荷する農業が盛んに行われています。このような農業の形態を何と呼びますか。（2024年 高知県公立入試 類似）
1. 近郊農業
 2. 促成栽培
 3. 土地生産性農業
 4. 適地適作
- 問7 北関東3県（茨城県、栃木県、群馬県）の県庁所在地について述べた文として、茨城県の状況を正しく説明しているものはどれですか。（2020年 岐阜県公立入試 類似）
1. 関東地方の中南部に位置する千葉市に県庁が置かれている。
 2. 関東地方の北東部に位置する水戸市に県庁が置かれている。
 3. 関東地方の内陸部に位置する宇都宮市に県庁が置かれている。
 4. 関東地方の北西部に位置する前橋市に県庁が置かれている。
- 問8 関東地方北部の内陸に位置し、西側を群馬県、東側を茨城県に挟まれた地理的特徴を持つ県があります。世界遺産にも登録されている日光東照宮などの歴史的な観光資源を擁するこの県の名前を選択してください。（2020年 三重県公立入試 類似）
1. 群馬県
 2. 栃木県
 3. 茨城県
 4. 埼玉県
- 問9 千葉県浦安市付近の地形図を用いた地域調査において、河川沿いに位置する「建物が密集し、細い路地が入り組んだ古い商家の建物が残る地区」を調査対象としました。このような地区の景観や土地利用に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）
1. 等高線が密に描かれる、傾斜地の森林を切り開いた住宅地
 2. 近年、大規模な再開発によって計画的に整備された新市街地
 3. 高度経済成長期以降に海を埋め立てて造成された工業地帯
 4. 古くからの町並みや伝統的な商業活動の面影を残す地区
- 問10 日本の乳用牛の飼育頭数に関する統計において、上位8位までの中に栃木県、群馬県、千葉県、茨城県の4県が含まれている地方として、正しいものはどれか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 中部地方
 2. 関東地方
 3. 近畿地方
 4. 東北地方
- 問11 関東地方のある県は、製造品出荷額において石油・石炭製品が約26%、化学工業が約23%を占めており、これら2つの産業で全体の約半分に達しています。京葉工業地域の中核を担うこの県として正しいものはどれですか。（2018年 千葉県公立入試 類似）
1. 埼玉県
 2. 神奈川県
 3. 東京都
 4. 千葉県
- 問12 地形図上に示された東京都心の景観について説明した次の文章のうち、適切なものを選択してください。なお、対象となる地点は皇居外苑の南側に位置し、付近には警視庁の建物があるものとします。（2015年 大分県公立入試 類似）
1. 地形図上の記号や注記を辿ると、警視庁のすぐそばに「桜田門」という歴史的な門があることが確認できる。
 2. この地点は皇居の北西に位置しており、地形図上では「田安門」という名称で記載されている。
 3. 地形図上では「二重橋」が警視庁の正面に位置しており、観光名所としての注記がある。
 4. 地形図上では門の記載はなく、一帯はすべて近代的な官庁街の地図記号のみで構成されている。
- 問13 茨城県は野菜の産出額が全国でもトップクラスですが、その背景として、東京などの大都市に近い立地を活かし、新鮮さが求められる農産物を生産して速やかに出荷する農業が行われています。このような農業形態を何といいますか。（2019年 群馬県公立入試 類似）
1. 近郊農業
 2. 抑制栽培
 3. 促成栽培
 4. 適地適作
- 問14 関東地方に位置する茨城県は、野菜の産出額が約1890億円という非常に高い数値を記録しています。このように、巨大な消費地である東京などの首都圏への近さを活かし、新鮮な野菜を大量に供給する農業の形態を何と呼びますか。（2019年 三重県公立入試 類似）
1. 抑制栽培
 2. 施設園芸
 3. 促成栽培
 4. 近郊農業

答え合わせ・解説

問1	答え 3 南関東に比べて地価が安く、高速道路網の整備によって広い敷地を確保しやすくなったため。	北関東自動車道や関越自動車道、東北自動車道といった高速道路網の充実により、都心や港湾へのアクセスが向上しました。都市化が進み地価が高騰した南関東に比べ、安価で広大な土地が確保しやすい北関東は、大規模な工場を建設する企業にとって有利な条件が揃っています。
問2	答え 1 出発地点から中央部にかけて標高が上がり、中央部を頂点として再び標高が下がる凸型の形状	鎌倉の「切通」は、周囲を山に囲まれた地形において、山の一部を切り開いて造られた道です。地形図の等高線から、道の中央部（切通部分）が標高70mと最も高く、その前後の地点がいずれも標高50mであることを読み取ると、断面図は中央が盛り上がった山なりの形状（凸型）になることがわかります。もし中央が低い凹型であれば、それは「谷」や「掘割」の形状を示すことになります。
問3	答え 3 周辺の県から東京都にある職場や学校へ、通勤・通学する人が多いため。	東京都は政治・経済・教育の中心地であり、オフィスや学校が集中しています。そのため、夜間は周辺の神奈川県、埼玉県、千葉県などの自宅（常住地）で過ごす人々が、昼間になると仕事（通勤）や学業（通学）のために一斉に東京都内へ流入します。この結果、東京都の昼間人口は夜間人口を大きく上回ることになります。
問4	答え 3 政治や経済の中核機能が集中し、就業や通学の機会が多いため	東京都には中央官庁や企業の公署、大学などの教育機関が密集しています。このため、昼間には仕事や学びのために埼玉県や千葉県、神奈川県などの周辺地域から生産年齢人口を中心とした膨大な人数が移動してきます。その結果、昼間人口が夜間人口を大きく上回る「昼夜間人口比率の高い都市」としての特性が生まれます。
問5	答え 1 都心へ通勤・通学する人々の居住地としての役割が強く、郊外に住宅地が広がっている。	昼夜間人口比率が100%を下回るということは、その地域から外部（都心など）へ出ていく人の方が、外部から入ってくる人よりも多いことを意味します。埼玉県、千葉県、神奈川県の多くの地域は、都心へ通勤・通学する人々のための住宅地、いわゆる「ベッドタウン」としての性格が強いため、昼間は人口が減少し、夜間に帰宅する人々によって人口が増えるという構造になっています。
問6	答え 1 近郊農業	大都市の周辺地域で、輸送コストを抑えつつ鮮度の高い農産物を供給する仕組みは近郊農業と呼ばれます。茨城県は平地が多く、高速道路網などの交通インフラが整備されているため、ピーマンやハクサイ、レタスといった野菜の供給基地としての役割を担っています。
問7	答え 2 関東地方の北東部に位置する水戸市に県庁が置かれている。	茨城県は関東地方の北東部に位置しており、その県庁所在地は水戸市です。北関東と呼ばれる地域のうち、栃木県の県庁所在地は宇都宮市、群馬県の県庁所在地は前橋市であり、これらはいずれも内陸に位置しています。これに対し、茨城県は太平洋に面した東側の地域を含みます。
問8	答え 2 栃木県	関東地方の北部に位置する栃木県は、海に面していない内陸県の一つです。西に群馬県、東に茨城県、南に埼玉県と接しています。県内には日光国立公園があり、日光東照宮をはじめとする「日光の社寺」は世界文化遺産として国際的にも知られています。
問9	答え 4 古くからの町並みや伝統的な商業活動の面影を残す地区	地形図上で建物が密集し、路地が複雑に入り組んでいる様子は、都市計画が進む以前の古い町並みが維持されていることを示唆しています。浦安市においては、旧町役場周辺などに漁師町としての伝統を残す商店街や古い建物が見られ、これらは直線的な道路が並ぶ埋立地（新市街地）の景観とは明確に区別されます。地形図の読図を通じて、その土地の歴史的な成り立ちを推察することが可能です。
問10	答え 2 関東地方	乳用牛の飼育は北海道が圧倒的に盛んですが、それに次いで飼育頭数が多いのが関東地方の諸県です。これは、巨大な人口を抱える都市圏に向けた「近郊農業」として酪農が発展してきた歴史があるためです。特に栃木県は、北海道に次ぐ全国第2位の生乳生産量を誇るなど、関東地方は日本の酪農において重要な役割を果たしています。
問11	答え 4 千葉県	千葉県は東京湾沿いの埋立地を中心に、石油コンビナートや化学工場が集積しており、京葉工業地域を形成しています。そのため、全国と比較しても石油・石炭製品や化学工業の割合が非常に高いという特徴があります。一方で、神奈川県は京浜工業地帯に属し輸送用機械が盛んであるなど、県によって産業構造が大きく異なります。
問12	答え 1 地形図上の記号や注記を辿ると、警視庁のすぐそばに「桜田門」という歴史的な門があることが確認できる。	地形図の読解において、特定の建物やランドマークの相対的な位置関係を把握することは重要です。桜田門は皇居（旧江戸城）の外郭門の一つであり、現在も警視庁の正面に位置しているため、地図上でも明確な指標となります。このため、警察庁や警視庁を指して「桜田門」という隠語が使われることもあります。
問13	答え 1 近郊農業	大都市の周辺で、交通網の発達を利用して野菜や花きなどを生産し、鮮度が高い状態で消費地へ届ける農業を近郊農業と呼びます。茨城県は、常磐自動車道などの高速道路網を活用することで、収穫から短時間で市場へ輸送できる地理的優位性を持っており、これが野菜や畜産の高い産出額を支える要因となっています。
問14	答え 4 近郊農業	茨城県は広大な関東平野に位置し、高速道路網などを通じて大消費地である東京へ短時間で農産物を運ぶことができます。このように消費地のすぐ近くで新鮮な農作物を生産し供給する形態を近郊農業と呼びます。野菜は鮮度が重要視されるため、この立地条件は大きな強みとなります。